

支え合う
こころ
あふれるまち
くるめ



2026
1
No.197

くるめ福祉

発行 社会福祉法人 久留米市社会福祉協議会

あれことばのは

5ページへGO!

はーとふる

ふくしの
クイズに
チャレンジ中！

INDEX

- 新年のあいさつ 2 ページ
- 連載 知ってほしい！くるめ支え合うプラン 4 ページ
- 大学生が伝える「まちづくり」 6 ページ
- 献血案内 8 ページ

市社協
YouTube



市社協
ホームページ



毎週水曜 12:30~ ON AIR

((((みんな♡つながるラジオ)))

DREAMS
FM 76.5 MHz

謹賀新年



新年のご挨拶

久留米市社会福祉協議会
会長 中島 年隆

震や大雨などの自然災害が相次ぎました。令和7年8月豪雨災害では、

福津市や古賀市に職員

派遣や物資等の支援を行

い、熊本県八代市へは

市と協働し、災害ボラン

ティアバスを運行いた

しました。本年も行政や

関係団体と連携して災

害ボランティアセンター

運営体制の強化、地域の

防災・減災に向けた取組

みを進めてまいります。

物価高騰や雇用不安、

孤独・孤立といった社会

課題も依然として人々

の暮らしに影響を及ぼ

しております。複雑で多様な

相談が増えております。

本会では、重層的支援体

制整備事業をはじめ、地

域住民や関係団体など

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

皆さまにおかれましては、お健やかに新しい年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

旧年中は、本会の地域福祉活動の推進に対し、格別のご理解とご協力を賜りましたことに、厚く御礼申し上げます。

昨年も全国各地で地域

様々な分野の皆さまと連携し、ともに支え合う地域づくりに努めております。

令和8年度からは、

「第2期くるめ支え合う

プラン」がスタートいた

します。このプランは、

誰もが自分らしく幸せに暮らせる地域をとも

につくっていく「地域共生社会」の実現をめざし、

市と一体的に策定してい

ます。本会といたしましても、人と人、人と地域

の多様な資源とのつな

がりづくりを進め、「支

え合うこころあふれる

まちくるめ」の実現に

向けて、全力で取り組んでまいります。本年も変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

講演では、生きづらさを抱える若者たちと向き合った経験を通じて、支援活動に必要な心構えを、心理学や社会学の知見を交えながら分かりやすく伝えていただきました。

「親の依存先も少ない現状があります。自立とは、たくさんの依存先があつて、適度に支え合ひながら生きていくことです。」など、子どもたちと地域の関係の大切さを紐解きながら、地域に根ざした居場所づくりのヒントをいただきました。

第53回久留米市社会福祉大会

記念講演

講師

筑紫女子大学
心理・社会福祉専攻

准教授 大西 良氏

人間科学部人間科学科

今回の報告記事



大西先生は大学勤務に加え、小・中学校のスクールカウンセラーとしても勤務されています。数年前から地域での「子ども食堂」や「ママカフェ」の活動、公園での夜回りや「まちの保健室」などにも取り組まれています。



記念講演の様子



社会福祉の推進に寄与されたのべ126名・29団体を顕彰

第53回 久留米市社会福祉大会 開催

令和7年11月4日、石橋文化ホールにおいて、久留米市社会福祉大会を開催しました。

式典では、永年にわたり地域福祉活動や共同募金活動に取り組み、地域福祉の向上に貢献された皆さまを顕彰いたしました。

第53回 久留米市社会福祉大会顕彰者一覧(敬称略)

久留米市社会福祉協議会顕彰

久留米市長顕彰

●永年福祉活動功績者

与賀田裕子	荘 島	大石 廣義	山 川
森田 一晴	日 吉	稻益 英子	草 野
赤司 道徳	日 吉	後藤やよい	草 野
古賀 秀子	金 丸	鐘ヶ江一枝	北 野
大澤 輝芳	金 丸	石田 和宏	北 野
江島 敏江	南	吉武ミヨコ	青 木
吉田 勝則	合 川		

久留米市社会福祉協議会

会長顕彰

●永年福祉活動功績者

秦 美樹	市社会福祉協議会評議員
中村 裕	西国分
津田 悅夫	荘 島
内田美和子	日 吉
別府 美貴	日 吉
北島眞紀子	篠 山
村田 佳美	南 薫
丸山 節子	鳥 飼
樋口 照子	長門石
田中 幸子	東国分
福田 英敏	東国分
富松小百合	南

●校区社会福祉協議会会长功績者

宮原 信孝	鳥 飼	森 秀機	小森野
-------	-----	------	-----

●校区社会福祉協議会役員及び実践活動者

米盛 弘子	後藤 清美	西国分
佐藤 久子	岡田アツ子	荘 島
木下富美子	松本 清香	日 吉
早田 和子		篠 山
野村由美子	末安美代子	京 町
豊福 正二		南 薫

松田 紗子	原 学	鳥 飼
手嶋裕美子	執行 洋子	長門石
高田由美子	森 利恵	小森野
鹿野 道雄	生武 徹	金 丸

ジョイナスクラブ表装会	事業資金
末日聖徒 イエス・キリスト教会	物品寄付

権藤 敏雄	原口 実香	鳥 飼
鹿野 道雄	立石 功	金 丸
野田 明子		南
末崎 富子		合 川
瀬岡みどり		宮ノ陣

福岡県共同募金会 久留米市支会顕彰

久留米市長顕彰

●共同募金運動推進者

片平 勝則	津 福
貞包 勝唆	津 福

高山ともみ	大 城
川野 伸茂	犬 塚
吉武 富男	川原 幸喜
田島 肇	西牟田

久留米市支会会长顕彰

●校区分会会长功績者

岡田 一俊	宮ノ陣
森光多恵子	金 丸
近藤嘉一郎	高良内

●優良校区分会

日吉校区分会

山川校区分会

水繩校区分会

金島校区分会

江上校区分会

●共同募金運動推進者

稻益 千白	村田 寛治	南 薫
古賀 秀子	大澤 輝芳	金 丸
廣木 幸一		御 井
末次 秀美		南

●共募協助者

久留米市立荘島小学校	荘 島
荘島幼稚園	荘 島
久留米市立江南保育園	荘 島

●高額寄贈者

株式会社 ブリヂストン 久留米工場	篠 山
黒田建設株式会社	京 町
株式会社小川製作所	京 町
酒見建設株式会社	長門石

マリ美容室

堀江 範子	東国分
野中かよ子	東国分
渡辺鉄工株式会社	御 井
金子 祐幸	南

江頭 渡

医療法人弘優会	合 川
日高眼科クリニック	事務局

久留米市佛教会

事務局	
-----	--

●優良校区社会福祉協議会

西国分校区社会福祉協議会

北野校区社会福祉協議会

弓削校区社会福祉協議会

犬塚校区社会福祉協議会

三瀬校区社会福祉協議会

●社会福祉協助者

くるめ健康

ボランティア活動

回りし愛好会

えーるピア

ボランティア活動

「子ども交流」

北野ハーモニカクラブ

ボランティア活動

特定非営利活動法人

久留米市手をつなぐ育成会

ボランティア活動

●校区分会会长功績者

川嶋 和弘

西牟田

●校区分会役員及び実践活動者功績者

草薙幸之進

西国分

中垣 省子

荘 島

小林 由美

日 吉

江上 昭子

篠 山

河口 勝

京 町

大中 純子

南 薫

山田 栄

南 薫

山本 修二

南 薫

久留米中央

事務局

ロータリークラブ

事業資金

知ってほしい

くるめ支え合うプラン

くるめ支え合うプラン(以下、プラン)は、【支え合うこころあふれるまち くるめ】の実現に向けて、地域住民や多様な団体等の皆さんと、市社協、市が一緒に取り組む計画です。

今回は、このプランの理念に基づき、校区の実情に応じた「校区福祉活動計画」を策定し、計画に基づいて実践や評価を行なっている校区の取組みを紹介します。

くるめ
支え合う
プラン

金丸校区×つながりづくり

➡️注目ポイント

こんな願い!

- 地域活動への参加者や活動者を増やしたい
- 住民のニーズ(困りごとや必要なこと)を知りたい

取組み

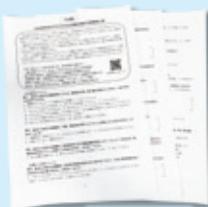
- 「参加できる場」や活動を紹介するリーフレットを作成配布
- 校区住民へアンケート調査を実施予定(2月)
- 本調査の前に、自治会長や校区の役員等を対象に
プレ調査を実施

地域の声は
コチラ!

- リーフレットを通じて、校区内の様々な活動を知つても
らい、活動者として参加・活躍してもらうきっかけにな
ればいいなと思います。
- 社会医療法人雪の聖母会地域共生センターの協力を
得ながら、校区住民のニーズを知るためのアンケート
調査を行い、必要な取組みを考えていきます。



リーフレット



プレ調査票

善導寺校区×計画の推進

➡️注目ポイント

こんな願い!

- 校区の目指す姿・思いを住民と共有したい
- 福祉関係の部会だけではなく、幅広い関係者からの意
見を募りたい

取組み

- 「校区福祉防災マップ」を作成配布
マップには、計画の概要と避難所や行政・福祉関係の連
絡先・所在地等を掲載
毎年、計画の進捗を振り返ることで、取組項目ごとの達
成度を見える化

地域の声は
コチラ!

- 計画に掲げた取組みについて、「評価の機会があることで、いまの活動の原点に立ち返ることができる」「他団体の取
組みを知る機会になる」との前向きな意見が出ています。
- 統計データや社会資源なども適宜見直しを重ね、今回
「再改訂版」を作成する予定です。関係者とも共通認識
を図りながら、より良い地域づくりを進めています。



マップ(表)地域資源



マップ(裏)計画概要



支え合い推進会議の様子

田主丸校区×いどばた会議

➡️注目ポイント

こんな願い!

- 合言葉は、「みんなで築き、みんなの安心、地域の輪」
- 地域の皆さんとの声を聴き、計画に反映したい

取組み

- ゴミ出し支援を行うボランティア団体「ささえあいの
会なんかかせし隊」を発足し、見守りやサロンなどの
活動も追加
- 「いどばた会議」(住民意見交換会)を開催

地域の声は
コチラ!

- 令和9年を始期とする次期校区福祉活動計画の策定に
向けて、支え合い推進会議を中心に協議を進めています。
- 10年後、20年後の田主丸校区を見据え、「いどばた会議」
を通して、小学生を含む若い世代の人たちがまちづくりや
地域福祉に関わるきっかけをつくっていきたいと思います。



「いどばた会議」案内チラシ



「いどばた会議」の様子

あたらしい取組み特集



じぶんの町を良くするしくみ。 ～共同募金×子ども食堂～

福岡県共同募金会久留米市支会は、上津校区分会と一緒に共同募金運動への理解を深めるための取組みを行いました。

上津校区では毎月、子ども食堂が開催されています。8月に開催された子ども食堂では、10月から始まる共同募金運動に向けて、○×クイズや募金箱の飾りつけを行いました。

クイズは久留米市や上津校区、共同募金についての問題を出し、楽しみながら共同募金を理解してもらうことが目的でした。共同募金について学んだ後に募金箱の飾りつけを行い、子どもたちは色を塗ったり、シールを貼ったり、自分で絵を書いたりと、思い思いに取り組んでいました。グループそれぞれの個性が出ており、中には赤い羽根でいっぱいになった募金箱も！

この募金箱は上津校区にある工務店に作製していただいたものです。また当日は祐誠高校の学生の皆さんにも一緒に取り組んでもらい、多くの人の協力により実施することができました。子どもたちの手によって完成した募金箱は、共同募金の期間中、祐誠高校や久留米工業大学等に設置し、文化祭でも協力を呼びかけるなど、PRにつながりました。

子ども食堂の最後に「共同募金はいつから始まるでしょう?」と問いかけると、「10月から!」と元気よく答えてくれる子もあり、クイズや募金箱の飾りつけという体験を通して、赤い羽根共同募金について知つてもらう良い機会となりました。



10月1日から
12月31日の間、
赤い羽根共同募金に
ご協力いただき、
ありがとうございました!



会場を広々使って○×ゲーム



久留米工業大学に設置された募金箱

#はーとふる 企業×社協 ～久留米ガス ver.～



こちらでは、久留米ガス主催「久留米ガス2025ガス展 くらしフェス」での取組みをご紹介します。

久留米ガス様とは、日頃よりフードドライブ活動や物品寄付などの協働から、「顔の見える関係」となっています。

今回はこのイベントに、福祉への理解を深める取組みの一環として、子どもから大人まで幅広い世代に対して、「福祉に関心をもってもらう」「市社協を知つてもらう」ことをテーマに、『クイズコーナー』と『フォトスポット』の2つを出展しました。

クイズコーナーでは、「社協はなにしているところと思う?」「これが答えかな?」と家族や親子で考え、市社協に関心を寄せてくれました。フォトスポットでは、親子や夫婦、お友だち同士で写真を撮っていたりと、市社協職員も楽ししながら1日を過ごすことができました。

また、フォトスポットには、ハート型のふせんに「あなたのしあわせ」を記入してパネルに貼ってもらいました。たくさんのしあわせがあふれ、福祉への理解が深まるきっかけになったように思います。

今回のイベントに際し、お声かけいただいた久留米ガスのみなさま、ご協力いただいた市内外の関係団体の皆さんに心より感謝いたします。ありがとうございました。

ご来場いただき、お立ち寄りいただいた皆さまの、「ふだんのくらし」につながることができて、市社協も「しあわせ」です。



Instagram投稿

大学生が
伝えます!

いわせが*花ひらく*まちづくり

社会福祉士を目指す久留米大学生3名が、10月下旬から1か月間の実習に来ました。

「まちづくり」に関わる中で、印象に残ったエピソードを教えてもらいました。

開かれりから聴いた あなたがい言葉

住まいが老朽化し住み続けることが困難になった世帯に対して新たな住まいへの引越しの支援を行なっており、同行しました。

関わった本人は「社協がいてくれて本当に良かった」と話されており、その姿がとても印象に残りました。

市社会福祉協議会が行なっている取組みは、地域の支援から個人の支援まで様々で、その1つひとつが地域の支え合いにつながるということを学びました。



引越しの支援をする様子



一緒にサロン活動を楽しむ様子

「楽しい」が地域を 強くする

青木校区のサロンに参加して、地域の人たちが楽しみながら支え合う姿をしっかり感じました。

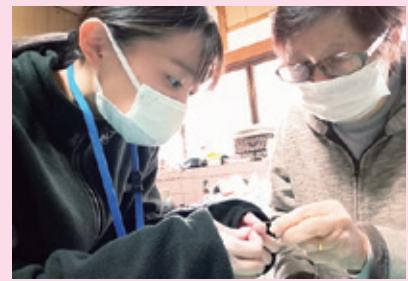
ボール渡しや手先を使う遊びなど、笑い声があふれる時間が、皆さんの元気につながっていることに気づきました。

地域同士のあたたかい関わりに触れ、こうした場が長く続いていることの大切さを改めて感じました。

糸を編むように少しづつ

人との関わりに不安を感じている人の自宅を訪問し、家族も一緒にペットボトルビーズなどを使ったストラップ作りを行いました。

作品づくりを通じて、本人の趣味を一緒に楽しむことで、本人の性格や強みを見つけることができました。一緒に楽しめることで話しやすい雰囲気づくりにつながり、関係の扉が少しづつ開いていくのを実感しました。



作品づくりを一緒に行う様子

第47回 ボランティアフェスティバル

一緒に作り上げてくれるボランティアなど募集中!

日 時 3月8日(日)10:00~15:00

場 所 市総合福祉センター(長門石1-1-34)

テー マ ~「子どもの食支援」から
私たちのボランティアを考える~

問合せ 市社会福祉協議会ボランティアセンター
TEL0942・34・3035 FAX0942・34・3090
メール:heartful@heartful-volunteer.net



昨年の
様子は
こちら



ボランティア入門講座、 はじまるよー!

「だれかとつながろう!ボランティア入門講座」を開催します!全員集合!

ボランティアに興味のある人、何かやってみたい人、だれかとつながるきっかけとして参
加してみませんか?

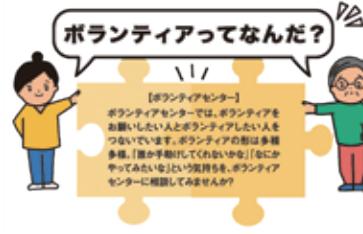
日 時 1月31日(土)13:00~16:30

場 所 市総合福祉センター(長門石1-1-34)

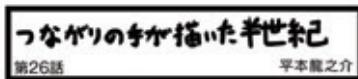
内 容 ●ボランティアについて
●「つながりサポート」養成講座
●市内ボランティア団体活動報告 等

申込先 市社会福祉協議会ボランティアセンター
TEL0942・34・3035 FAX0942・34・3090
メール:heartful@heartful-volunteer.net

申込締切 1月23日(金)



ボランティアセンター



令和7年9月1日から11月30日まで

贊助會員

有限会社ハートケア21

寄付者一覧(敬称略)

一般社団法人筑後中小企業経営者協会会

香典返し寄付金

「芳志ありがとうございました」

正会員・賛助会員

社会福祉事業寄付金・物品寄付



株式会社筑邦銀行(諏訪野町)



グローリー軽便協同組合(通外町)



特定非営利活動法人日本車椅子レクダンス協会(東合川)

「くるめ福祉」アンケート

- 【質問】①どの記事が一番印象に残りましたか?
②内容やデザインなど、本紙を読んで
お気づきの点があればお寄せください。

【送付方法】住所、氏名、年齢、電話番号を記入の上、郵便又はメールでお寄せください。

【送付先】(郵送)〒830-0027 久留米市長門石1丁目1番34号 久留米市社会福祉協議会「くるめ福祉広報係」宛
(メール)題名に「くるめ福祉広報係」と記載 heartful@heartful-volunteer.net

- 地域や福祉の情報がわかりやすく伝わる
 - 目をひく紙面、読みやすい記事

そんな「くるめ福祉」とするため、皆さんの声を聞かせてください。



アンケートをお寄せいただいた人の中から抽選で5名様に500円分のクオカードを差し上げます。なお、当選者の発表は、クオカードの発送をもって代えさせていただきます。



令和8年度 生きがいづくり教室 学級生募集【予告】

田主丸老人福祉センターでは、令和8年4月から開講の生きがいづくり教室生を募集します。



田主丸老人福祉センター

教室内容

健康音楽・押花・絵画・筆ペン・絵手紙・もの作り・竹工芸・詩吟・
太極拳・リラックスヨガ・ボランティアクラブ・ますます健康大学



絵画



筆ペン



リラックスヨガ



受講料

無料(※材料費、傷害保険等は受講者負担となります)

受講対象者

久留米市在住の60歳以上の方

送迎バス利用

田主丸地域7校区、草野、大橋にお住まいの方は、
送迎バスの利用が可能です。(要事前申込)

募集期間

令和8年2月2日(月)～2月28日(土)

※詳細につきましては、田主丸老人福祉センターへお問合せください。

申込・問合わせ

田主丸老人福祉センター
久留米市田主丸町田主丸749-1
TEL0943・73・1526
FAX0943・72・1706



○型の血液の秘密

医療機関では、交通事故や手術時の大量出血など、緊急に赤血球の輸血を必要とする場合、血液型にとらわれず○型の赤血球を輸血することができます。○型には抗原がなく、A・B・AB型の人が持っている抗体が反応しないため、赤血球の輸血が可能なのです。そのため、○型の赤血球は、他の血液型よりも使用されることが多く常に必要とされています。



献血について



.....問合わせ.....
久留米市献血推進協議会(市社会福祉協議会内)
TEL0942・34・3035 FAX0942・34・3090
メール:k-syakyo@heartful-volunteer.net

1～3月校区別献血日程予定表

月	校区・地域	日 程	場 所	受付時間
2	草野	5日(木)	草野校区コミュニティセンター	10:00～11:30 12:30～15:00
	南薫	8日(日)	南薫校区コミュニティセンター	9:30～12:30 13:30～15:30
	大橋	10日(火)	大橋校区コミュニティセンター	10:00～12:30 13:30～15:00
	三潴地域	13日(金)	三潴保健センター	10:00～12:00 13:00～15:30
	城島地域	19日(木)	城島げんきかん (城島保健福祉センター)	10:00～12:30 13:30～15:30
	西国分	26日(木)	西国分校区コミュニティセンター	10:00～11:30 12:30～15:30
3	田主丸地域	2日(月)	(株)野口機工	10:00～12:00
			JAにじ 田主丸支店	14:00～16:00
	御井	6日(金)	御井校区コミュニティセンター	13:30～15:30
	合川	6日(金)	ゆめタウン久留米	10:00～12:00 13:15～16:00
	北野地域	13日(金)	コスモすまいる北野	10:00～12:00 13:00～15:30
	田主丸地域	17日(火)	田主丸総合支所	10:00～13:00 14:00～15:30

※1月1日～3月31日までの予定を掲載しています。1月の予定はありません。
※掲載している日程は変更となる場合があります。詳しくは市社会福祉協議会ホームページをご確認ください。

この広報紙は、共同募金の配分等を受けて作成したものです。

